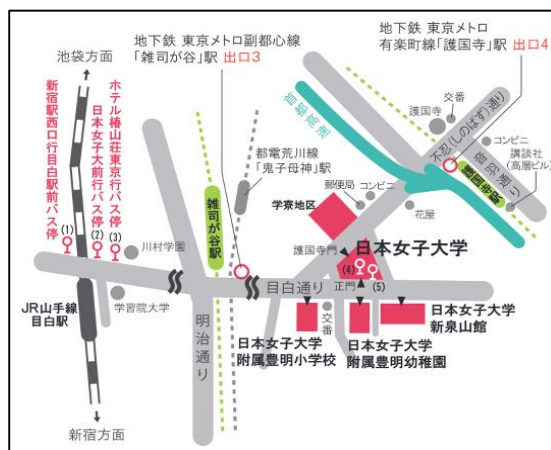


第 140 回微小光学研究会

「微小光学から見る『光と電波の境界領域』」

日時: 2016年7月19日(火) 10:00-16:50
会場: 日本女子大学 新泉山館大会議室
〒112-9691 東京都文京区目白台 2-8-1
<http://www.jwu.ac.jp/unv/access.html>
交通: JR 山手線「目白」駅下車, 徒歩約 15 分
バス約 5 分(バス停の位置は地図を参照)
東京メトロ副都心線
「雑司が谷」駅下車, 徒歩約 8 分
東京メトロ有楽町線
「護国寺」駅下車, 徒歩約 10 分



10:00-10:10	開会の挨拶	
10:10-10:50	【特別講演】光と電波の境界領域研究の概観	後藤 顕也(元東海大学)
10:50-11:20	半導体テラヘルツ光源とその応用	浅田 雅洋(東京工業大学)
11:20-11:50	THz 量子カスケードレーザの進展と展望	平山 秀樹(理化学研究所)
11:50-13:20	<昼食休憩>	
13:20-13:50	現在のミリ波サブミリ波電波望遠鏡	奥村 幸子(日本女子大学)
13:50-14:20	赤外線カラー暗視撮影技術の開発と応用	永宗 靖(産業技術総合研究所)
14:20-14:50	テラヘルツ周波数帯の分光応用と光学素子	永井 正也(大阪大学)
14:50-15:10	<休憩>	
15:10-15:40	ナノギャップ金属電極とテラヘルツナノサイエンス	平川 一彦(東京大学)
15:40-16:10	低軟化ガラスを用いた高非線形光ファイバの開発とその特性	大石 泰文(豊田工業大学)
16:10-16:40	ガス分析用シリコン MEMS ハイブリッド型 1.6 μ m-1.7 μ m 帯波長可変面発光レーザー	蒲原 敦彦(横河電機)
16:40-16:50	閉会の挨拶	

参加費: 一般 4,000 円, 学生・シニア 1,000 円(資料代含む. 当日ご持参ください.)

参加申込: 不要(直接会場にお越し下さい.)

担当委員: 坂井(リコー), 國分(横浜国大), 小川(日本女子大), 水本(東工大), 河合(オプト・イーカレッジ)

問合せ先: 株式会社リコー 坂井篤 Tel: 050-3817-3888 Fax: 045-590-1895

E-mail: atsushi.as.sakai@nts.rioh.co.jp (■を@に変えてください.)

微小光学研究会: 代表: 伊賀 健一 運営委員長: 中島 啓幾 実行委員長: 横森 清

副代表: 後藤 顕也 運営副委員長: 波多腰 玄一 実行副委員長: 宮本 智之

プログラムは, 微小光学研究グループホームページ <http://www.comemoc.com/> でもご覧になれます.

